

2025 年度

授業科目名	海外観光地理												
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース												
担当教員	杉山三幸												
授業形態(主)	授業形態	履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位			
講義		2		通年		必修		30		2			
授業目的 到達目標	海外ツアーにおける観光地の知識を得ることを目的とします。所在地・歴史・祭り・名産品など、観光資源全般について学習し、世界旅行地理検定にもチャレンジします。												
授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド			
アクティブ ラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業			フィールドワーク			
	双方向アンケート			ペアワーク			グループワーク			ロールプレイ			
	プレゼンテーション			PBL			模擬授業			その他			
授業 内容 ・ 授業 計画	時間数	内容概略						わかる目標・できる目標					
	1～4	【東南アジア】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産						① 世界各国の観光地情報 ② 旅行地理検定初級レベルの知識					
	5～8	【中近東】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産											
	9～12	【ヨーロッパ】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産											
	13～16	【アフリカ】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産											
	17～20	【北米】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産											
	21～24	【南米】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産											
	25～28	【オセアニア】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産											
	29～30	総復習 過去問題 答案練習											
成績評価方法	評価試験80% 出席率・学習意欲20%												
使用テキスト ／教材	海外観光資源、海外観光資源サブノート												
関連科目	国内観光地理、世界遺産知識												
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である												

2025 年度

授業科目名		海外実務総合															
学科・コース		観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース															
担当教員		白鳥佑弥 ・ 杉山和代															
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位					
講義				2		通年		必修		60		4					
授業目的 到達目標		海外渡航における注意点や必要となる手続きなど含めた基本的な知識と、海外渡航時に必要な基礎英語を習得する。															
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド			
アクティブ ラーニング		事前学習型授業		○		反転授業				調査授業				フィールドワーク			
		双方向アンケート				ペアワーク				グループワーク		○		ロールプレイ			
		プレゼンテーション				PBL				模擬授業				その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数	内容概略								わかる目標・できる目標							
	1～8	3レター、2レター、旅券法基礎								① 世界の都市・空港の3レター ② 旅券・査証の役割 ③ 出入国・検疫・免税の基本 ④ フライトスケジュール・MCTの理解 ⑤ 時差計算 ⑥ 国際航空運賃規則 ⑦ 海外旅行時の英語・英会話							
	9～14	出入国法令（動植物検疫）															
	15～20	出入国法令（免税等、ワシントン条約）															
	21～24	フライトスケジュール見方、MCT															
	25～30	時差計算															
	31～36	所要時間計算															
	37～40	国際航空運賃の基礎定義・計算の基礎手順															
	41～48	旅行英語基礎															
	49～56	旅行英会話															
	57～60	まとめ															
成績評価方法	学期末試験40％、確認テスト40％、授業意欲・出席率20％																
使用テキスト ／教材	旅行業務取扱管理者速習レッスン、教員作成資料																
関連科目	旅行業法規、国内運賃料金業務																
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である																

2025 年度

授業科目名		旅行業ICT基礎															
学科・コース		観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース															
担当教員		白鳥佑弥															
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位					
講義		・実習		2		通年		必修		30		2					
授業目的 到達目標		旅行業務のICT化に対応するため、旅行各社のWEBサイトの特徴を研究と、オンライン販売の効果的な方法を実践的に学習します。															
授業手法		・対面				・遠隔				・対面/遠隔		○		・オンデマンド			
アクティブ ラーニング		事前学習型授業				反転授業				調査授業		○		フィールドワーク			
		双方向アンケート				ペアワーク				グループワーク				ロールプレイ			
		プレゼンテーション		○		PBL				模擬授業				その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標						
	1～6		大手総合旅行会社のWEBサイト比較								① 魅せ方の効果的な方法 ② オンライン販売の方法						
	7～12		国内・海外OTAのWEBサイト比較														
	13～16		旅行予約の流れ														
	17～22		魅力的なWEBサイトについてまとめ														
	23～26		オンライン販売ロールプレイング														
	27～30		総合まとめ														
成績評価方法		課題発表30%、オンライン販売ロールプレイング50%、出席・授業態度20%															
使用テキスト ／教材		教員作成資料															
関連科目		航空予約基礎															
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である															

2025 年度

授業科目名	旅行業務応用												
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース												
担当教員	乗松陽子												
授業形態(主)	授業形態	履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位			
講義	・実習	2		通年		必修		60		4			
授業目的 到達目標	接客対応と旅行パンフレット読解の応用力の習得を目標とします。実際の旅行会社カウンターを想定したロールプレイングを通してし、お客様対応や提案方法を実践的に学習します。												
授業手法	・対面	○		・遠隔			・対面/遠隔			・オンデマンド			
アクティブ ラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業			フィールドワーク			
	双方向アンケート			ペアワーク			グループワーク	○		ロールプレイ	○		
	プレゼンテーション			PBL			模擬授業			その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数	内容概略						わかる目標・できる目標					
	1～4	空港手続き確認、空港コード確認						① 海外旅行パンフレットの基本知識 ② 旅行代金算出方法 ③ お客様の要望に応じた施設提案 ④ 高度な接客 ⑤ ホテル施設の理解 ⑥ 旅行チラシの作成					
	5～10	海外パンフレット読解											
	11～18	海外パンフレット料金計算											
	19～28	デジタルパンフレット											
	29～38	ディズニーリゾートについて											
	39～48	カウンターロールプレイング											
	49～58	旅マップ・行チラシ作成											
	59～60	まとめ											
成績評価方法	評価試験50％、課題提出・ロールプレイング30％、出席率・学習意欲20％												
使用テキスト ／教材	海外旅行パンフレット、パソコン												
関連科目	旅行業務基礎												
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である												

2025 年度

授業科目名	航空予約演習															
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース															
担当教員	【前期】中西裕子 【後期】白鳥佑弥															
授業形態(主)	授業形態	履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位						
実習		2		通年		必修		30		1						
授業目的 到達目標	国際航空予約システムにおける予約業務を習得することを目標とします。実際に操作しながら、海外航空便のフライト情報、空席照会など予約操作の学習をします。															
授業手法	・対面				・遠隔				・対面/遠隔		○		・オンデマンド			
アクティブ ラーニング	事前学習型授業		○		反転授業				調査授業				フィールドワーク			
	双方向アンケート				ペアワーク				グループワーク				ロールプレイ			
	プレゼンテーション				PBL				模擬授業				その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数	内容概略								わかる目標・できる目標						
	1～2	各種コード、ヘボン式、航空予約システム起動と終了								① Amadeusシステムの予約操作 ② Amadeusシステムの情報照会						
	3～6	PNRの必須項目、各種コードの検索、スケジュール照会														
	7～10	空席照会、旅客データ、PNR作成														
	11～14	SSR作成、PNR修正・変更														
	15～22	前期まとめ、前期評価試験														
	23～24	PNR作成演習、小テスト														
	25～28	PNR分割・コピー、運賃表・ルールの見方														
	29～30	総合まとめ														
成績評価方法	評価試験50%、小テスト40%、出席率・学習意欲10%															
使用テキスト ／教材	Amadeusユーザーガイド[予約]、Amadeusクイックガイド[予約]、教員作成資料															
関連科目	航空予約基礎、海外渡航基礎															
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である															

授業科目名		ツアープランニング演習														
学科・コース		観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース														
担当教員		【前期】乗松陽子 【後期】白鳥佑弥														
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位				
演習				2		通年		必修		60		2				
授業目的 到達目標		テーマに応じた団体旅行の業務(調査・企画・提案・添乗・精算 等)実行力習得を目標としています。前期は募集型バスツアーの企画・集客・添乗・精算について学び、後期は留学生の学校団体研修旅行の調査・企画・提案・添乗・精算を学びます。														
授業手法		・対面 ☐		・遠隔 ☐		・対面/遠隔 ☐		・オンデマンド ☐								
アクティブ ラーニング		事前学習型授業 ☐		反転授業 ☐		調査授業 ☐		フィールドワーク ☐								
		双方向アンケート ☐		ペアワーク ☐		グループワーク ☐		ロールプレイ ☐								
		プレゼンテーション ☐		PBL ☐		模擬授業 ☐		その他 ☐								
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標					
	1～2		個人旅行と団体旅行の違い								① 個人旅行の日程表・見積書作成 ② 団体旅行の日程表・見積書作成 ③ 個人旅行と団体旅行の違い ④ 旅行企画提案方法 ⑤ 団体旅行の添乗業務 ⑥ 旅行後の精算業務					
	3～8		ターゲット設定、募集ツアー企画作成・手配													
	9～14		募集チラシ作成、集客													
	15～18		指示書作成、添乗準備													
	19～28		添乗、精算													
	29～30		前期振返り、後期準備													
	31～32		国際交流科担当教員にヒアリング													
	33～34		受注型団体企画書作成の注意点													
	35～40		企画書(日程表・見積書)作成、添削指導													
	41～44		国際交流科担当教員に企画書提出・打合せ、採用企画書決定													
	45～50		手配、指示書作成、添乗準備、説明会準備													
	51～58		説明会、添乗、精算													
	59～60		精算、総合まとめ													
成績評価方法		【前期】 日程表・見積書作成40%、添乗指示書作成40%、出席率・学習意欲20% 【後期】 日程表・見積書作成40%、添乗指示書作成40%、出席率・学習意欲20%														
使用テキスト ／教材		国内観光資源、旅地図日本、静岡るるぶ、添乗指示書														
関連科目		ツアープランニング基礎														
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である														

2025 年度

授業科目名		観光資源探求															
学科・コース		観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース															
担当教員		白鳥佑弥															
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位					
実習		・講義		2		後期		必修		30		1					
授業目的 到達目標		地元静岡の新たな観光素材を発掘し、魅力ある観光情報の発信スキルも習得します。また、マイクロツーリズムへの理解を深め、実際に旅行プランの企画と実施をします。															
授業手法		・対面				・遠隔				・対面/遠隔		○		・オンデマンド			
アクティブ ラーニング		事前学習型授業		○		反転授業				調査授業		○		フィールドワーク		○	
		双方向アンケート				ペアワーク		○		グループワーク				ロールプレイ			
		プレゼンテーション		○		PBL				模擬授業				その他			
授業内容・ 授業計画		時間数		内容概略								わかる目標・できる目標					
		1～4		静岡市／静岡県の観光素材調査								① 観光資源発掘 ② 観光情報発信 ③ 旅行企画提案					
		5～8		静岡市内観光名所フィールドワーク													
		9～16		観光素材発掘調査・プレゼン資料作成													
		17～18		プレゼン・フィードバック													
		19～26		マイクロツーリズムツアー企画書作成（静岡市内または隣接市）													
		27～28		プレゼン													
		29～30		総合まとめ													
成績評価方法		調査課題40％、マイクロツーリズム企画書40％、出席・授業態度20％															
使用テキスト／教材		旅行ガイドブック、教員作成資料															
関連科目																	
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である															